

いつまでも豊かな森を子どもたちへ

◎第6回ネイチャーダム造り植樹祭

コツを教わりながら自分の手で植樹



「第6回ネイチャーダム造り植樹祭」は3月29日、下大野・御開山で行われました。この事業は、鬼北町の里山に落葉樹を植え、将来は保水力のある豊かな森になることを願って、「広見川夢の会（会長・清家茂）」が毎年行っているもので、夢の会会員、三島小学校児童、鬼北町青年団員など、約50人が参加しました。

今年、鬼北ライオンズクラブからの寄附による約150本のサクラやケヤキの苗木を植樹。小雨が降るあいにくの天気にはなりませんが、児童たちは会員たちの指導を受けながら、一本一本の苗木を丁寧に植え付けていました。

交通事故のない町を目指して…

◎交通安全母の会・指導員会合同交通茶屋

「気を付けて」心遣いに笑顔が浮かぶ



3月21日、道の駅森の三角ほうし駐車で、鬼北町交通安全母の会と鬼北町交通安全指導員会が合同で、交通茶屋を行いました。

年度末の慌ただしい時期に、時間と心にゆとりを持った運転で交通事故防止に努めてもらおうと、毎年行われている交通茶屋。鬼北交番や鬼北交通安全協会の協力を得ながら、反射たすきなどの啓発グッズ200セットを配布しました。

母の会の会員たちは、「気を付けて運転してください」と優しく声をかけながら一つ一つグッズを手渡し、交通事故防止を呼びかけました。

ピッカピカの一年生、初登校

◎町内小中学校入学式

みきゃんから帽子のプレゼント



4月8・9日、町内小中学校の入学式が行われました。今年度は、小学校70人（好藤小3人、愛治小5人、三島小5人、泉小9人、近永小44人、日吉小4人）、中学校83人（広見中64人、日吉中19人）が入学。真新しい制服に身を包んだ新入生たちは、保護者や在校生たちの拍手に迎えられ、少し緊張した面持ちで入学式の会場へと入場してきました。

これから始まる新生活への大きな期待と少しの不安。それらが入り混じった複雑な心境を胸に、会場を後にする新入生たちは、改めて気持ちを引き締めているようでした。

地元で馴染む「春祭り」と「伊予神楽」

◎大本神社清明祭

「妙剣の舞い」の力強さが目を引く



4月5日、好藤地区の大本神社（内深田）で、清明祭が行われました。

二十四節気の中の清明の日に合わせて、毎年執り行われている清明祭。春の訪れを感じるこの日を楽しみにしていた大勢の地元の人たちが、参拝に訪れていました。

また、国指定重要無形民俗文化財に指定されている伊予神楽の奉納が行われ、今年、「古今の舞い」など3演目を奉納。ときに優雅に、ときに勇ましく、演目によって異なった表情を見せる伊予神楽の魅力に、訪れた人たちは真剣な表情で見入っていました。